

○Fw:東北 Fan Meetingとは



「Fw:東北Fan Meeting」は、「新しい東北」の創造に関心のある方の交流、情報発信、東北のファンづくり、さらには全国的に多発している災害に対して、東北で乗り越え新たにつくられてきた防災や減災、復興の経験知を共有し、これまでに蓄積した好事例となる取組のノウハウを被災地外、全国に向けても展開できることを目的に行うワークショップ

→令和4年度においては、各市町への移住に関する「東北暮らし発見塾」10回と、デジタル関連の取組に関する「東北デジタル創生塾」10回の計20回を予定



*過去の活動シーン
上段：平成29～令和元年：リアルイベント
下段：令和2年・3年：オンラインイベント

○東北暮らし発見塾について

●実施目的

全国に向けて募集を行い、各自治体のトップセールスによる移住者及び交流・関係人口の拡大、及び自治体としての移住促進策の磨き上げを行う。

●実施に向けた基本的な考え方

- ①東北の沿岸市町村への移住や関係人口の創出に向けたワークショップを10回程度実施
- ②「東北暮らし発見塾（〇〇校）」と銘打ち、首長を塾長と見立てて、地域の魅力や移住支援策を紹介、移住に関心がある参加者に対して首長自らによるトップセールスを実施

●ワークショップ概要

- ・登壇者は、首長のほか、実際に移住した方や各自治体で移住支援に取り組まれている方に加えて、移住や関係人口に造詣の深い有識者を想定
- ・参加者は、移住支援を行っている事業者等へ協力いただきながら、移住を検討している方や東北の沿岸地域に関心がある方をターゲットに募集を実施（復興庁や各自治体も、公式HPやSNS等の媒体を使用して、募集告知を実施）
- ・開催後には、参加者へのフォローアップ調査や継続的な情報発信により移住検討の深化を促すとともに、移住関係の各種媒体にワークショップの概要等を掲載して地域への関心の裾野をさらに拡大

●WS実施・実施予定地域

7月19日	宮城県	気仙沼市
8月9日	岩手県	陸前高田市
8月29日	宮城県	石巻市
9月15日	岩手県	洋野町
9月下旬	宮城県	南三陸町
10月上旬	岩手県	釜石市
10月下旬	宮城県	女川町
11月上旬	岩手県	宮古市
11月下旬	宮城県	利府町
12月上旬	岩手県	久慈市

※令和3年度に、岩手・宮城の1市町ずつで試行

宮城県 東松島市 2022年1月24日（月）19:30～21:30 オンライン

岩手県 大槌町 2022年4月11日（月）19:00～21:00 オンライン

※2022年3月24日（木）開催延期による対応

【与党第10次提言（R3.7）】

地震・津波被災地域は、人口減少や産業の空洞化など全国の地域に共通する中長期的な課題を抱える「課題先進地」である。今般沿岸部に軸足を移した復興局も活用しつつ、地方創生施策とも連携して、移住者および交流・関係人口の拡大や産業・なりわいの振興を図り、魅力あふれる地域の創造を目指すこと。